

平成 29 年度 教育旅行推進強化事業「沖縄修学旅行フェア 2017」等に係る管理運営委託業務  
企画提案コンペ仕様書

・ 1. 総則

・ 1.1 業務の件名

「沖縄修学旅行フェア 2017」等に係る管理運営委託業務（以下、「本業務」という。）

・ 1.2 仕様書の目的

本仕様書は、一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（以下「OCVB」という）が受託事業者へ委託する本業務に関する仕様を示すものとする。

・ 2. 事業概要

・ 2.1 事業の目的

沖縄修学旅行誘致活動として「沖縄修学旅行フェア 2017」等を開催し、県外学校関係者および修学旅行を担当する旅行会社へ向けて沖縄修学旅行の魅力や学習効果を広く発信し、受入側を含めて相互の情報・意見等を交換する機会とする。併せて、広く周知することにより、沖縄修学旅行の課題・将来展望の把握、需要喚起及び誘致促進へ繋げる。

・ 2.2 委託期間

契約締結の日から平成 30 年 2 月 23 日まで

・ 2.3 提案総額の上限

委託予算の上限は 9,600 千円（消費税及び地方消費税を含む）の範囲内とする。但し、この金額は企画提案のため提示した金額であり、実際の契約金額とは異なる。

・ 2.4 見積書の項目

以下の項目で見積もること。なお、それぞれの項目について、可能な限り明細が分かるように見積もること。

- (1) 「沖縄修学旅行フェア 2017」等事務局運営に係る費用
- (2) 「沖縄修学旅行フェア 2017」等に係る広報宣伝費
- (3) 「沖縄修学旅行フェア 2017」等に係る資料およびマニュアル等の制作費
- (4) 「沖縄修学旅行フェア 2017 in 大阪・東京」出展社説明会及び勉強会の開催に係る費用
- (5) 「沖縄修学旅行フェア 2017 in 大阪・東京」会場装飾費等
- (6) 「沖縄修学旅行フェア 2017 in 大阪・東京」アンケートの実施（来場者、出展社）
- (7) 「沖縄修学旅行フェア 2017 in 大阪・東京」実績調査（出展社）
- (8) 「沖縄修学旅行フェア 2017 in 大阪・東京」出展社反省会および報告会の開催に係る費用
- (9) 「沖縄修学旅行フェア 2017 in 大阪・東京」記録写真の撮影

- (10) 任意賠償責任保険
- (11) 事業完了報告書
- (12) 消費税
- (13) 管理費
- (14) その他

## ・2.5 委託内容

委託内容は、以下のとおり。

### (1)「沖縄修学旅行フェア 2017 in 大阪・東京」の企画・手配

- ① 会場レイアウトの提案
- ② 出展社勉強会の提案及び運営業務
- ③ 事前広報の提案等
- ④ アンケートの実施及び集計業務
- ⑤ 実績調査及び分析業務
- ⑥ 実施内容を加味した事業実施体制の提案
- ⑦ 事業実施スケジュールの提案
- ⑧ 委託事業全体を総括する担当者の配置
- ⑨ 記録写真の撮影

### (2)「沖縄修学旅行フェア 2017 in 大阪・東京」の運営事務局

#### ① 出展社管理

ア. 出展社の選定は OCVB にて行う。

イ. 出展社確定後は、運営事務局にて出展社との調整及び管理を行う。

ウ. 出展社説明会等への担当者の同席。

#### ② 本件に関わる各種業者の取りまとめ

### (3)「沖縄修学旅行フェア 2017」等における事前広報の提案等

### (4) 業務完了報告書の作成

- ① 実施内容や事業効果とともに、業務全体の分析・報告を取りまとめる。
- ② 業務にかかった費用内訳及び支払いやその適正を証明する証憑書類（見積書、納品書、請求書、領収書、根拠資料等）を提出する。

例) 外注先企業等からの請求書／外注先企業等への支払証明書／自社人件費の稼働一覧、勤務表

### (5) その他業務実施にあたり OCVB と協議の上、業務遂行に必要とされる業務

## ・3. 要求仕様

### ・3.1 概要

本業務においては、沖縄への修学旅行の定着を図るために「沖縄修学旅行フェア 2017」等を開催し、県内事業者と県外学校関係者および旅行会社が意見交換等をする機会を創出する。また、民間事業者との差別化を明確にし、沖縄県および OCVB としてふさわしい内容とする。

### ・ 3.2 内容

本仕様書が規定する企画提案内容は以下のとおりとする。

#### (1)「沖縄修学旅行フェア 2017 in 大阪・東京」の企画・手配

「沖縄修学旅行フェア 2017 in 大阪・東京」概要

出 展 社：修学旅行を受入している沖縄県内観光協会、体験施設、宿泊施設等

対 象：学校関係者、旅行会社、教育関係団体等

出展社数：45社を想定 ※エリアごと（南部・中部・北部・離島）個別ブースを各 10+その他 5

来場者数：各会場 150 名目標

日程/会場：平成 29 年 8 月から 11 月予定 東京：東京都千代田区周辺／大阪：大阪市梅田周辺

時 間：OCVB が指定した時間帯で行うものとし、指定時間以外の会場利用については、受託業者が負担する。

会場規模：商談会：300 m<sup>2</sup>程度、セミナー会場＝150 m<sup>2</sup>程度を想定

##### ① 会場レイアウトの提案（受付、動線を含む）

ア. 来場者との商談が円滑に進められるようなブースレイアウトの提案を行うこと。

※商談会とセミナーの会場が別フロア及び同フロアであった場合の 2 提案

イ. 来場者がブースを回遊するようなレイアウト、仕組みの提案を行うこと。

ウ. 会場内に休憩等ができるフリースペースを設置すること。

エ. 北部、中部、南部、離島、その他のエリアごとにブースを色分けすること。

エ. ブース案内図、プログラムスケジュールをパネル等で、会場内に複数設置すること。

エ. 1 小間の基本基準とし、出展社ブースは下記を用意すること。

a. 出展社名表記版 b. ポスター掲示用スペース c. 電源（ノート PC 等の充電用）

d. テーブル（1 台/クロス付） e. 椅子（4 脚）

#### (2)「沖縄修学旅行フェア 2017」等の運営事務局

##### ① 出展社管理（出展社情報とりまとめ、配布資料等の作成における窓口等）

##### ②「沖縄修学旅行フェア 2017 in 大阪・東京」開催前における出展社説明会および勉強会の開催

ア. 事前に出展に関する説明会を開催する。

イ. 効率的・効果的なアプローチ方法を学ぶ勉強会を開催する。

##### ③ 司会進行（セレモニー、セミナー、説明会等）

##### ④「沖縄修学旅行フェア 2017 in 大阪・東京」当日の受付対応

##### ⑤ 記録写真の撮影

記録写真を撮影し、データは CD 等のメディアにて 1 部提出すること。

##### ⑥「沖縄修学旅行フェア 2017 in 大阪・東京」終了後に、出展社に対し商談会の実績及びアンケートの結果等を報告し、意見交換の場を設ける。

##### ⑦ 参加者の意見交換や交流が円滑に行われる運営

#### (3)「沖縄修学旅行フェア 2017」等における広報の提案等

##### ① 印刷物等

ア.「沖縄修学旅行フェア 2017 in 大阪・東京」開催周知のチラシ作成

1 エリア 2,000 部 x 2 会場 = 14,000 部 ※ 7 月上旬納品 (予定)

イ. 「沖縄修学旅行フェア 2017 in 大阪・東京」パンフレットの作成

「沖縄修学旅行フェア 2017」等イベント使用総数 1,500 部 ※ 7 月上旬納品 (予定)

ウ. 「沖縄修学旅行フェア 2017」等配布用 CD-ROM の作成

「沖縄修学旅行フェア 2017」等イベント使用総数 2,000 枚 ※ 6 月下旬納品 (予定)

② 来場者の集客方法の提案

③ 商談数達成に向けた取組の提案

ア. 効果的な商談に向けた出展社勉強会における講師の選定

③ アンケートの実施

ア. 関係者へのアンケートの実施、回収、集計を行うこと。

イ. アンケート内容に関しては、OCVB と協議の上で作成するものとする。

④ 商談会の実績調査

出展社から「沖縄修学旅行フェア 2017」等イベントの商談等経過についての事後調査を行うこと。

(4) 業務完了報告書の作成

業務完了後は、A4 カラーで印刷された報告書を 10 部提出すること。また、報告書の電子データは CD 等のメディアにて提出すること。

※業務にかかった費用内訳及び支払いやその適正を証明する証憑書類（見積書、納品書、請求書、領収書、根拠資料等）を提出すること。

例) 外注先企業等からの請求書／外注先企業等への支払証明書／自社人件費の稼働一覧、勤務表

(5) 実施内容を加味した事業実施体制の提案

① コンソーシアムの場合は各企業・団体名を明記すること。

② 一部業務の外部委託を行う際は、発注先が県内事業者か県外事業者のいずれかを明記すること。

(6) 事業実施スケジュールの提案

① 関連する委託事業者の選定及び事業実施スケジュールに関しては、仮に下記の日程にて実施するものとする。

ア. 5 月 22 日 (月) 委託事業者決定

イ. 5 月 24 日 (水) 委託事業者との調整会議

ウ. 6 月上旬頃 東京・大阪会場ロケハン、会場打ち合わせ

(7) 任意の賠償責任保険への加入

「沖縄修学旅行フェア 2017 in 大阪・東京」において想定される損害賠償請求に対応できるよう、任意の賠償責任保険に加入すること。

### ・ 3.3 業務完了報告書の提出

平成 30 年 2 月 23 日までに提出を完了すること。

### ・ 3.4 著作権・特許等

受託事業者は、本業務で作成された成果物に関し、著作権法第 28 条および第 28 条に定める権利を含むすべての著作権（財産権）を OCVB に無償で譲渡するものとする。ただし、委託前から受託事業者の構成者が権利を有する著作物および第三者が権利を有する著作物を利用する場合は事前に OCVB の承諾を得るものとする。

受託事業者は、OCVB の同意を得なければ、著作権法第 18 条ないし第 20 条に規定されている権利を行使することができない。

本事業作成物で使用する文章、写真、図版などは、全て沖縄県および OCVB 内での利用、或いは沖縄県又は OCVB が教育旅行振興に資すると判断した上で第三者への提供が可能なもののみを使用する。

本業務の成果物に係る著作権、特許権その他の知的財産権に関する一切の紛争については、訴訟費用を含めすべて受託事業者において責任を負うものとする。著作権法上、上記条件を満たさないデータの使用は禁ずる。

### 3.5 注意事項

提案内容については、下記の点に留意すること。

- (1) 契約候補者として選定された場合においても、提案のあった企画の内容を全て実施することを保証するものではない。
- (2) 本仕様書に記載の業務内容は、企画提案のために設定したものであり、実際の契約の仕様書とは異なる場合がある。
- (3) 本仕様書記載の業務内容については、実施段階において予算や諸事情によって変更することがある。
- (4) 企画提案に関する費用は全て自社負担となる。

### 3.6 問い合わせ先

（一財）沖縄観光コンベンションビューロー 誘客事業部 営業推進室 国内プロモーション課内  
「沖縄修学旅行フェア 2017」等に係る企画提案コンペ審査会事務局 担当：原／阿嘉  
〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831 番地 1 沖縄産業支援センター2 階  
電話\_098-859-6125 FAX\_098-859-6222 E-Mail\_shuryo@ocvb.or.jp